

委員長就任のご挨拶

大阪府本部 委員長 吉田義隆



前任委員長が辞任されたことで、本年6月より新委員長を引き受けることになりました。

現役引退後の楽しみとして、テニスやゴルフなど仲間とスポーツをして時間を過ごそうと準備実行していたのですが、持病の腰痛で楽しみから苦痛に変わったことで断念しました。

そこで、2005年の朝日新聞の朝刊に「初心者写真教室」の記事があり、受講後に支部に参加したことが全日写連との繋がりの始まりとなりました。

2017年に本部委員に推薦され、2021年に副委員長に任命されました。副委員長に任命された年は、新型コロナウイルスが蔓延している年で世の中がパンデミックの状態でした。翌年になってコロナの対策も分かりだしたことで、小規模の“Petite 撮影会 “や関西本部委員原田聖司さんのご協力” 大阪府下水道施設でのモデル撮影会 “を実施しました。今後、この二つの撮影会については、計画から実施までに期間が短く本部ホームページおよびSNSで募集をします。

また、本年はクロネコDMのサービス停止に伴い、会員の皆様には大阪府本部のホームページ上で見ていただくことになりご不自由をお掛けしています。今後は本部ホームページを充実させ、少しでも見やすくしたいと考えています。

この夏はバスで豊川市“雨乞い祭り”の撮影会を実施する計画でした。8月8日午後に発生した日向灘の南海トラフ地震の想定震源域内で発生したことで、残念ではありましたが中止することとしました。今後いつプレートが動き巨大地震がくるか分かりませんが、高い確率で発生すると言われています。会員の皆様も十分にご注意され、ご自身の身の守

り方を考えの上、活動していただきたいと思っています。

第1回 全日本 80
enjoy 80
写真コンテスト

今や**人生 100 年時代**を迎えた日本、80歳はまだまだ活躍できる時代となりました。

もっともっと輝いて、超シニアの存在をアピールしよう！

従来の全日本シニア写真コンテストの後継コンテストです、テーマは自由です。

- 締切り
2024年10月25日(金) ※消印有効
- 応募資格
2024年12月31日現在で**80歳以上**の方。
- 応募料(郵便振り込みでお願いします。)
応募点数に関わらず、
会員：2,000円 一般：3,000円
- 応募方法
詳しくはチラシの裏面もしくは府本部ホームページをご確認ください。
- 応募内容
A4サイズの単写真、一人5点まで。
応募は本人が撮影したもので、未発表の作品に限ります。
- 審査委員長
入江泰吉記念奈良市写真美術館
館長 大西 洋 氏

フォトセミナーの募集

ことしも山本学先生を講師にお招きしてフォト講座を開催します。

■申込締切日

2024年10月11日(金)

■日程

①11月25日

【午前】セミナー【午後】撮影 紅葉

②12月16日

【午前】セミナー【午後】撮影 ハルカス周辺

③12月23日

【午前】セミナー【午後】セミナー
(デジタル処理など)

■参加費 ①全日写連会員 7,000円
②会員以外 10,000円

■募集人数 20名(先着順)

■申込方法 郵便番号・住所・氏名・年齢・携帯番号・全日写連会員番号又は一般を明記して、ハガキで下記まで申し込みください。振込用紙を送ります。

〒530-0005 大阪市北区中之島2-3-18
全日本写真連盟大阪府本部

■講師 写真家 山本学



山本先生は、日本の風景・自然界の「色」を求めて作品を撮影し続けられています。楽しいトークと、きめ細やかでわかりやすい指導は、幅広い年齢層に支持されています。

大阪府本部では過去4回フォト講座を受け持っていたいただき参加者から好評を得ています。

<<プチ撮影会 作品講評会>>

8月1日(木)連日の酷暑の中、朝日新聞大阪本社内で12名の会員さんと6名の府本部委員が集い、昨年と本年に実施したプチ撮影会での作品5点~10点を持ち寄りました。

当日は危険な暑さの為、5名の欠席者が出ましたが出席された方々は3人ずつ4班に分かれて、それぞれの作品を熱心に鑑賞されて

いました。また、委員からのアドバイスにも何かヒントを得ようと真剣に耳を傾けていました。

最後は、4点の優秀作品を選び、府本部より賞品の写真用紙が贈られました。

記 大阪府本部委員 鈴木一彦



第85回国際写真サロン 募集

あなたの挑戦を待っています!

「第85回国際写真サロン」は8月1日、募集を開始しました。

テーマは自由! 日本から世界へ、世界から日本へ。あなたの挑戦を待っています!

国内web応募はPayPay払いも

【応募資格】プロ・アマチュア問わず、どなたでも応募できます。

【応募方法】プリント応募・国内ウェブ応募

【応募期間】~10月31日(火)必着

【応募サイト】

<https://www.photo-asahi.com/contest/2/1223/entry/>



【第84回受賞作】

<https://www.photo-asahi.com/contest/2/1053/result/1280/>



読者の広場

<第18回写団清明作品展>



【船出写真倶楽部「溪谷鉄道」中谷修一】

秋、大井川鉄道の撮影に出かけました。

1日目は車外から鉄道風景を、二日目は乗車して撮影しました。2022年の台風15号により、大井川本線はいまだに一部不通が続いていました。一方千頭駅から奥大井へ向かう井川線（愛称「南アルプスあふとライン」、トロッコ列車）は全線開通されています。日本の鉄道では最も急こう配（90パーミル）な区間があります。「アプトいちしろ駅」～「長島ダム駅」間です。この駅ではアプト式電気機関車の、連結や切り離し作業を行います。若い車掌さんがテキパキと作業指示する姿や、急こう配の路線を力強く進む機関車の雄姿を2枚組にしました。この鉄道には水面からの高さが日本一の鉄橋や、湖上駅など撮影スポットが沢山あります。

<2024年大阪写友会写真展>

4枚組み写真の内3枚



【大阪写友会「八戸線」浅野正二郎】

この組写真は1975（昭和50年）8月、東北方面に初めての一人旅をした時に撮影した画像です。

当時、大学4年生で卒業論文の資料集めもかねて八戸の図書館に行くことを決めました。

8月5日、弘前のねぶた祭りを撮影したり、7日に八戸図書館の書庫で古書を撮影させていただきました。

この後、大久喜駅でスナップしたのが今回の組み写真です。カメラはアサヒペンタックスのSP、レンズはタクマーの24ミリ・55ミリで撮影しました。

フィルムはトライXを使用しました。49年前に撮影したフィルムを2024年3月18日にエプソンGT-X830でフィルムスキャン（4800dpi）し、A3ノビ（GEKKOシルバーラベルプラス）にプリントして展示させていただきました。

< 第 18 回写団清朋作品展 >



【船出写真倶楽部「ミラクル」松岡泰子】

レトロな洋風建築の町並み残る長浜で写しました。左側のビルと人物が実像です。右側のビルは丸い柱に映った映り込みです。柱の右側に回り込んで道を無くしていたら、突然人が現れたので、素早くシャッターをきりました。

< 第 18 回写団清朋作品展 >



【アール梅田「シエスタ」石部政子】

海外に旅するのが大好きで、これまで世界 37 カ国を旅しました。

旅先でのスナップショットが楽しみです。コロナ感染が 2020 年の 2 月に始まり 3 年

半海外に行けなかった中、旅をしたいと思う気持ちがうずうずしていました。ようやく昨年 5 月に五類に移行され早速 6 月にスペインに行きました。作品はマドリッド市内でなかなか日本では見かけないシーンです。

三人の若者が寝転がっている後ろにメルセデス、背景が歴史的建物。その対比が面白いと思いシャッターを切りました。

写真展のご案内

茨木支部第 40 回写真展

9 月 18 日 (水) ~ 9 月 24 日 (火)

茨木市市民総合センター 1 階ギャラリー

第 30 回吹田写友展

9 月 22 日 (日) ~ 9 月 26 日 (木)

吹田市民文化会館 (メリアター) 1 階展示室

第 11 回デジタルフォトゼロ・キュ展

9 月 22 日 (日) ~ 9 月 28 日 (土)

大阪駅前第 2 ビル 5F ギャラリー

船出写真倶楽部 第 28 回作品展

9 月 24 日 (火) ~ 9 月 28 日 (土)

大阪駅前第 2 ビル 5F ギャラリー

第 41 回くらぶRoot 写真展

10 月 1 日 (火) ~ 10 月 6 日 (日)

大阪駅前第 2 ビル 5F ギャラリー

第 30 回守口支部写真展

10 月 25 日 (金) ~ 10 月 30 日 (水)

守口文化センター ギャラリー

フォトわかば展

10 月 25 日 (金) ~ 10 月 31 日 (木)

富士フィルムフォトサロン大阪

〒530-0005 大阪市北区中之島 2-3-18

全日本写真連盟大阪府本部

Tel: 06-6201-8006 Fax: 06-6201-0285

メール: nissyaren@osaka.email.ne.jp

全日本写真連盟大阪府本部ホームページ

